

なんでも信じちゃってない？ ネットにまどわされないコツ

インターネットには、べんりで楽しい情報がたくさんあります。
でも中には、本当みたいでウソの情報がまざっていることもあるんです。
たとえば、「みんなが言ってたから」「写真があったから」っていうだけで、ほんとに信じて大丈夫？
まちがった情報にまどわされると、友だちとケンカになったり、こまったことになるかもしれません。
だからこそ、うのみにせず、ちょっと立ち止まって考えることが大切です。
いっしょに、“**本当かどうか見分ける力**”をそだてていきましょう！

これが見分けられたらすごい！
おとなも信じてしまう情報、きみはどこを疑う？



A

このアプリにログインすると、ゲーム機が必ずもらえるから今すぐここをクリックという広告がでてきた！

B

〇月〇日に大地震が起きるって予言されてるらしいよ！避難した方がいいって動画で見た！

C

このゲーム、24時間以内にサイトのリンクをクリックすればアイテムが無料でもらえるらしいよ！

※答えは下にあるよ

見分けるポイント

☐ 情報の**発信源は信頼できる？**

➡知らない人だったら一回立ち止まってみよう

☐ 「今すぐクリック」や、「大地震が来る」など

おどろかせたり、すぐ行動させようとするような言葉がない？

➡おどろかせたり、信じたくなる言葉があるときは、一度立ち止まって考えてみよう

☐ わからなかったら**周りの大人に相談しよう**



<答え>

A:「アプリにログインすればゲーム機が必ずもらえる」➡（アプリにログインをさせるのは情報を抜き取るためかも!）

B:「〇月〇日に地震がくるらしい」➡（現在の科学では地震は予言できないよ!まどわされないで!）

C:「24時間以内にサイトのリンクをクリックすればアイテムが無料でもらえる」➡（無料でもらえるなどのいい話には注意!

時間を区切って急がせる表現にも注意をしよう!）